

宿泊施設・飲食店・ドライブイン・農家レストラン
経営者、これからやってみたい人もOK

主催 南信州観光公社

元気づくり支援金活用事業

リニア時代を展望して地産地消で南信州を旅の目的地に！

リニアプロジェクト 地域食文化推進 地産地消講演会 受講者募集

南信州地域を訪れてマグロ刺身や海老天ぷら、三大カニ等を提供するのではなく、徹底的に地元産の農畜産物や旬の食材にこだわった食を旅行客に提供したい。それは地産地消による経済効果を高め、農家の高質な農産物の生産意欲向上に結びつきます。地物の農産品等を使った旬の料理や伝統食等の提供で、国内のお客様はもとより海外客の満足度も高まることにつながります。

今、地域食文化に向けられる視線が熱い！ 地産地消を高めた食の提供を具体的にどうするのか、食材の供給体制を創る意味について、深く学ぼう！

と き 平成30年11月22日(木) 午後1時30分～午後4時 (受付は午後1時～)

ところ 飯田文化会館1階展示室

テーマ 「地産地消にこだわった宿泊・飲食事業の意義と進め方、その経営効果」

講師 体験教育企画代表 藤澤安良氏 (プロフィールはチラシ裏面をご覧ください)

対象者 旅館・ホテル経営者、観光立寄り施設経営者、道の駅関係者、JAみなみ信州、農業団体、農業生産者、調理師会、ゲストハウス関係者、行政等

人数 100名程度 受講料 無料

その他 ご希望により、研修会参加施設の中から、公社が地産地消モデル施設を2つ程度選定。このモデル施設に対して専門家によるコンサルティングを実施します。

内容は「生産者との連携、仕入れ方法、メニュー開発、観光客・消費者向け商品企画(食プラン)造成、プロモーション、受入指導等」です。旅行業界で豊富な経験を持つ藤澤氏のコンサルタント指導で、地産地消による経営改革を進めてみませんか。

(裏面に講師プロフィール、申込書)

申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ・専用ウェブフォーム(南信州観光公社ホームページ)から申し込む。
- ・別紙申込書に必要事項を記入して、FAXまたは郵送で申し込む。

〒395-0152 飯田市育良町1丁目2-1 南信州観光公社地域振興室宛
FAX0265-28-1748

募集期間 平成30年10月20日(土)～11月20日(火)必着

問合せ先 株式会社南信州観光公社地域振興室 担当:竹前、奥田

TEL0265-28-1747 Eメール:info@mstb.jp

講師紹介 藤澤安良氏

総務省地域力創造アドバイザー、地域総合整備財団・地域再生マネージャー
体験教育企画代表、南信州観光公社取締役。全国で体験型観光のコンサルティングとガイド・インストラクター研修を進めている。地産地消こだわった食事提供、調理部門の指導、旅館ホテル経営の専門家でもあり、宿泊施設、飲食施設、観光施設等の経営改善の成功例を持つ国内有数のプロフェッショナル。

食文化推進地産地消講演会 申込書				
申込書に必要事項をご記入の上、この用紙を 南信州観光公社				
(担当：竹前・奥田) 宛				
Fax：0265-28-1748 又はE-mail：info@mstb.jp				
郵送：〒395-0152 飯田市育良町1丁目2-1				
南信州観光公社 にお送り下さい。				
11月20日(火)必着でお願いします。				
氏名(フリガナ)				年齢
				才
住所	〒			
Tel(必須)			携帯	
Fax			E-mail	